

みはま支援学校 学校運営協議会

令和2年度 第2回【11月7日(土)】10:30~12:30

出席者：委員4名 事務局員1名(教頭)

議題

- ①校長挨拶
- ②文化祭舞台発表参観
- ③みはまマルシェ(作品展示・販売)見学
- ④文化祭について質疑応答と協議
- ⑤社会に開かれた学校 ～地域の人的・物的資源の活用～ について協議

議論した主な内容

○文化祭について

舞台発表に向けた総合の時間での取組や作品展示・販売に向けてのものづくりの取組について説明

→・学びを発表し、成長を感じ取る、感じ取らせる場

- ・児童生徒の交流の機会
- ・エネルギーをもらえる場 等の意見交換

○社会に開かれた学校 ～地域の人的・物的資源～

病棟と学校をつなぐICTの活用(文化祭、自然博物館の移動水族館、全校集会等)、進路情報(大学、専門学校、就職、現場実習など)、外部連携：高等部(全国プログラミングコンテスト、全国高等学校総合文化祭、日高町の黒竹利用によるものづくり、スマホ安全教育、移動水族館、消費者教育、薬物乱用防止教室、いきいき交流教室)・中学部(ものづくり(缶バッチ：日高町・白浜町・有田川町の事業所)、次世代事業、環境保全(「おいぼいそ」和歌山キアヌス賞受賞))について説明

→・人との関係を学び、広げる地域や保護者との連携

- ・失敗が許される環境下での人の育ち⇒豊かな発想、余裕
- ・世代間での学びの必要性
- ・スタートの3日間(黄金の3日間)が大切。信頼関係の中の指示の受取



- ・普段の授業と行事の関連性
- ・人と人をつなぐICTの活用
- ・地域や保護者との連携
- ・失敗が許され、豊かな発想が展開される関係性

今後の予定

第3回 令和3年2月19日(金) 10:00～

